

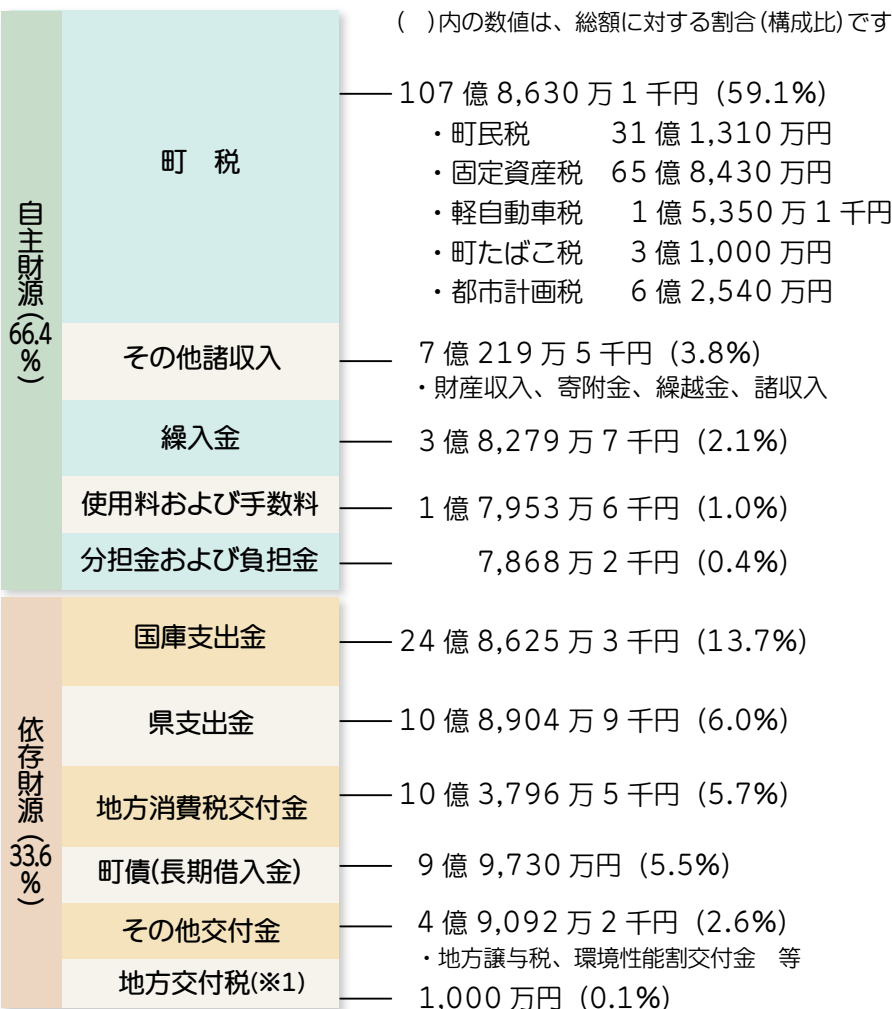
歳入 182 億 4,100 万円



6年10月3日に示された予算編成方針に基づき、令和7年度予算が成立しました。一般会計の予算総額は182億4,100万円で、前年度と比較すると0.6%の減（1億1,500万円）となりました。

問合せ 役場 総務課

()内の数値は、総額に対する割合(構成比)です



※1 地方公共団体の収支不足を補うために国から交付されるお金

特別会計

保険料や使用料等、特定の収入で実施する事業の運営に必要な経費を扱う財布

会計名	令和7年度予算額(対前年度比%)	令和6年度予算額
国民健康保険事業	36億7,656万4千円(△0.0)	36億7,660万5千円
後期高齢者医療	8億 645万円(11.5)	7億2,305万円
介護保険事業	29億4,529万2千円(5.0)	28億 446万1千円

公営事業会計

地方公営企業法に基づき指定された事業で、独立採算制の経営方式をとっている

会計名	区分	令和7年度予算額(対前年度比%)	令和6年度予算額
水道事業会計	収益的収入	8億5,978万3千円(△4.6)	9億 86万8千円
	収益的支出	8億4,993万6千円(△3.1)	8億7,757万1千円
	資本的収入	1億2,695万4千円(△26.2)	1億7,210万8千円
	資本的支出	1億7,175万4千円(△57.6)	4億 510万9千円
下水道事業会計	収益的収入	11億1,412万7千円(0.6)	11億 794万5千円
	収益的支出	10億7,705万4千円(3.5)	10億4,103万8千円
	資本的収入	3億1,332万8千円(△38.4)	5億 850万6千円
	資本的支出	5億9,612万4千円(△24.7)	7億9,185万7千円

ことばの意味

一般会計

一般的な行政運営に必要なお金を扱う財布

自主財源

町税や施設の使用料、住民票の発行手数料等、町が自主的に収入することができるお金。自主財源が多いほど安定した行政運営ができますとされています

依存財源

国や県からの補助金等一定の基準で交付されるもので、町が独自に収入額を決められないお金です

町 税

町民税や固定資産税等、みなさんに納めていただく税金です

繰 入 金

基金(町の貯金)から取り崩すお金です

使用料および手数料

施設の使用料や住民票等の発行手数料です

分担金および負担金

福祉事業等に対する負担金です

町 債

国や銀行等からの長期借入金です

地方交付税

地方公共団体の収支不足を是正するために国から交付されるお金です

歳出 182 億 4,100 万円

子どもや高齢者、障がい者等の福祉

民生費
73億8,300万4千円(40.5%)

学校教育や生涯学習等

教育費
34億7,835万2千円(19.0%)

行政の運営、広報紙の発行、
税の賦課・徴収等

総務費
23億8,574万円(13.1%)

道路や公園、まちづくり等

土木費
14億1,916万円(7.8%)

町民の健康管理やごみ収集等

衛生費
13億9,301万9千円(7.6%)

長期借入金の返済

公債費
9億9,103万円(5.4%)

消防・防災設備や消防団の運営等

消防費
7億4,204万円(4.1%)

農業・畜産振興、農業施設の整備等

農林水産業費
1億4,882万7千円(0.8%)

町議会の運営や議会だよりの発行等

議会費
1億3,720万2千円(0.8%)

観光や商工業の振興等

商工費
1億2,777万9千円(0.7%)

勤労者福祉や雇用対策等

労働費・その他
3,484万7千円(0.2%)

町債の残高等の状況

町債は、主に建設事業に対して借り入れることができる町の長期借入金です。将来にわたって住民に公平に費用負担をしていただくための借入制度です。返済と借入のバランスをとりながら、毎年様々な目的に応じた借入を行っています。

区 分	令和6年度末 現在高見込額	令和7年度 起債見込額	令和7年度 元金償還見込額	令和7年度 現在高見込額
一般会計	86億1,727万9千円	9億9,730万円	9億4,136万9千円	86億7,321万円
水道事業	1億9,339万4千円	7,059万円	289万円	2億6,108万7千円
下水道事業	40億8,647万9千円	2億4,350万円	4億8,014万円	38億4,984万1千円
合 計	128億9,715万2千円	13億1,139万円	14億2,439万9千円	127億8,413万8千円

財政調整基金

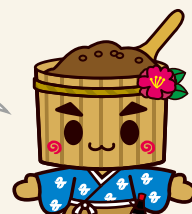
(町の貯金) 残高の状況

財政調整基金は、地方公共団体の貯金にあたります。積立や取崩しをしながら財源を調整し、計画的な財政運営を行っていくための資金になります。

区 分	令和5年度末現在高	令和6年度末現在高 (見込み)	令和7年度末現在高 (見込み)
財政調整基金	40億458万3千円	34億4,724万6千円	32億4,788万3千円

令和7年度の主な事業

第6次武豊町総合計画の目標ごとに紹介します



対象
年中児相当

**②安心して子どもを産み
育てることができるまち**

● 5歳児健康診査	95万2千円
● こども家庭センター運営事業	4,561万9千円
● 子ども医療費助成事業	2億6,519万1千円
● 不妊治療費助成金	577万5千円

**①定住先として
選択されるまち**

● 里中ポケットパーク整備工事	1,487万3千円
● 公共交流拠点整備事業	2,596万3千円
● 知多武豊駅東地区整備工事	9,576万2千円
● 道路改良工事(小桜地区)	3,500万円
● 配水塔改修工事	2,068万円

**④人と人がつながり、
互いに支え合い、健康で
安心して暮らせるまち**

● 人間ドック助成事業	168万円
● あおぞら園運営費	5,265万4千円
● 大足老人憩の家トイレ改修工事	1,453万1千円

**③楽しく学び、いきいきとした
生活ができるまち**

● 学校給食センター施設整備事業	12億8,131万3千円
● 教育支援センター(仮称)富貴ステップの開設	463万9千円
● 授業支援クラウド導入事業	407万円
● 湿地サミット開催事業	132万4千円
● 文化財補助金	1,778万円

エス ディー ジーズ

ゴール

SDGsの17の目標

国際社会全体として目指す「持続可能な開発目標」

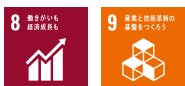
第6次武豊町総合計画に示す「まちの将来像」や「まちづくりの目標」、「施策方針」等の方向性は、スケールは異なるものの、SDGsの理念に通じており、総合計画の推進を図ることで、SDGs達成に向けた取組を推進します。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS





⑥産業が持続・発展する 活力のあるまち



- 散策路マップ作成委託料 326万7千円
- 有機農業推進補助金 500万円
- 発酵食文化振興事業委託料 225万1千円



⑤災害に強く、 安全・安心に暮らせるまち



- マンホールトイレ設置工事 1,629万9千円
- 総合体育館第1競技場天井等非構造部材改修工事 8,266万5千円
- 被災者生活再建支援システム導入 739万円
- 個別避難計画作成手数料 192万5千円



⑧多様な主体が連携・ 協働するまち



- 協働推進事業委託料 99万円
- 提案型協働事業交付金 65万円
- まち・ひと・しごと総合戦略策定業務委託料 518万3千円



⑦環境に やさしいまち



- 公用車(電気自動車)の購入 989万4千円
- 資源回収エコステーション整備事業 1億4,729万2千円
- 次世代自動車購入費補助金 470万円
- 住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金 2,402万4千円

⑨効率的で効果的な 行政運営のまち



- 町民会館キャッシュレス決済導入事業 29万5千円
- 下水道台帳管理システム構築等業務委託料 1,983万3千円
- 第8次行革プラン策定事業 42万3千円



▲キャッシュレス決済 イメージ図